

越境 EC 事業を主力に展開するインアゴーラ 中国で初開催の「第一回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2018)」に出展

◆日時：2018年11月5日(月)～11月10日(土)

◆会場：国家会展中心(上海)

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆(ワンドウ) プラットフォーム」を運営するインアゴーラ株式会社(代表取締役 CEO: 翁 永飜 所在地: 東京都港区 以下「インアゴーラ」)は、中国で初めての開催となる「第一回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2018)」に出展し、運営する日本商品に特化した中国消費者向け越境 EC ショッピングアプリ「豌豆公主(ワンドウ)」を「サービス貿易館」で展示します。



「中国国際輸入博覧会」は、2017年5月、北京で開催された「一帯一路」国際協カサミットフォーラムにおいて、習近平中国国家主席がその開催を発表し、世界各国との経済交流・協力を強化するとともに世界の貿易と経済成長を促し、開放型の世界経済発展を促進するという目的で開催される博覧会です。

「豌豆公主」ブースでは、「豌豆公主」アプリで取り扱っている約40,000SKUの商品の中から、中国で人気が高く「豌豆公主」の主力商品である「COSMETICS」と「HEALTH」、お菓子・お茶・お酒・カップヌードルといった日本を語る上で欠かせない「GOURMET」、バックや靴・スポーツウェアなどの「FASHION」、お香や日用品・包丁や鍋といった調理器具をテーマとした「LIFE」、哺乳瓶やベビー服・オムツなどの「MATERNITY&BABY」、美顔器やカメラ、オーディオアイテム、炊飯器といった「DEGITAL」、老舗メーカーの商品や日本らしいアイテムを取り揃えた「最日本」の合計8テーマで展示し、圧倒的なラインナップ数で日本商品を紹介します。

ご来場の際は、ぜひ「豌豆公主」ブースへお立ち寄りください。

<CIIE 2018 「豌豆公主」ブース出展概要>

■博覧会名：

第一回中国国際輸入博覧会 (CIIE2018)

■主催者名：

中国商務部、上海市人民政府

Inagora

■日時：

2018年11月5日(月)～11月10日(土)

※11月5日(月) 8:00-18:00

※11月6日(火)～11月10日(土) 9:00-18:00

■会場：

国家会展中心（上海市青浦区崧泽大道333号）

第一届中国国际輸入博覧会（CIIE2018）会場内「服务貿易」ブース「1B6-005」「1C6-001(05)」



■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ16F
会社設立 : 2014年12月15日
代表取締役 CEO : 翁 永飜
URL : <http://inagora.com/>

インアゴラ株式会社は、キングソフト株式会社会長 翁永飜（当時）と、美容家でありMNC New York 株式会社 代表 山本末奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、中国向け越境 EC プラットフォーム「^{フンドウ}豌豆プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本製商品を提供し続けております。

■^{フンドウ}「豌豆公主」概要

中国消費者向け日本商品特化型越境 EC ショッピングアプリとして2015年8月のリリース以来、流通総額を急速に伸ばしています。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月時点)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えております。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC*1)やアプリ内の SNS 機能(UGC*2 =プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴です。

※1: 編集部によるトピックス=企業HPやブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2: ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

■中国消費者向け越境 ECプラットフォーム^{フンドウ}「豌豆プラットフォーム」概要

日本の企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、中国ユーザー向けに商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他(多)チャンネル展開などの全工程をインアゴラが担います。日本の企業はインアゴラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを1店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。